

令和3年秋冬インフルエンザワクチンの接種回数について

田中小児科医院では今季から接種回数を変更しました。

☆6 カ月から6 歳未満は2 回接種

☆6 歳から12 歳は、前年に接種を受けた児は1 回接種

前年にうけていなかったら2 回接種

☆13 歳以上は1 回接種

*基礎疾患のある方(発熱でけいれんしやすい、気管支喘息、心臓の病気など)は2回接種をおすすめします。

◆上記接種回数をおすすめする理由

- 日本では、
 - ・6か月～13歳未満は2回接種
 - ・13歳以上は1回接種とされていますが、
- 海外では世界保健機構(WHO)や米国予防接種諮問委員会(US-ACIP)が提唱する以下の方式で接種をおこなっています。
 - ・6 カ月～9 歳未満 過去に2 回接種があれば1 回、なければ2 回接種
 - ・9 歳以上 1 回接種
- 日本でも海外方式で回数を設定する医療機関は増えています。
- 当院は、上記の日本方式と欧米方式の両方の良さを考慮した上で、
以下のようなことも考慮しました。
 - ・6 歳未満の乳幼児は、インフルエンザが重症化(インフルエンザ脳症など)しやすい年代である。
 - ・現時点では12 歳未満児は新型コロナウイルスワクチン接種をしない。
- このように考え、上記のような接種回数でおこなうことにしました。
しかし、患者様のご希望によっては日本方式(13歳未満は2回接種)で接種いたしますのでお申し出ください。